



雪ニセコ：「World Ski Awards」の「World's Best New Ski Hotel」部門にノミネート  
世界のスキー観光産業のオスカーと称されるアワード世界7軒の中のひとつに選出

2023年6月26日（ニセコ） - この度2023年「World Ski Awards」の「World's Best New Ski Hotel」部門に雪ニセコがノミネートされました。栄誉ある世界的なアワードでこの部門にノミネートされたのは、全世界のホテルからわずか7軒。そしてアジアからのノミネートは雪ニセコが唯一のホテルです。

「World Ski Awards」は、世界のスキー観光業界のオスカーと称され、業界の中で最も栄誉ある賞です。スキーリゾート、ホテル、シャレー、ツアーオペレーターなどの様々な部門が、スキー観光産業の専門家による審査と一般投票を経て、2023年の最優秀賞は11月に発表される予定です。



雪ニセコが栄誉ある賞にノミネートされるのは、今回が初めてではありません。今年6月、世界で最も影響力をもつ雑誌のひとつ、アメリカの大手旅行専門誌「Travel + Leisure」の「Luxury Awards Asia Pacific 2023」の「Beach Upcountry Hotels」日本部門において見事、第3位を受賞しました。

また、2022年には第16回「PropertyGuru Asia Property Awards」のコンドミニウムインテリアデザイン部門において、アジア太平洋地域の最高賞を獲得し、さらには地域部門で4つの賞を受賞しました。

雪ニセコのホテルマネージャー田元美千子は、今回のノミネートについて次のようにコメントしています。「当ホテルが、「World's Best New Ski Hotel」部門にノミネートされたことは大変光栄であり、誇りに思います。この部門にノミネートされたアジア唯一のホテルとして、雪ニセコがニセコと日本のスキー観光業界全体の世界的な認知度を高めていける存在になることを願っています。」

雪ニセコに関するメディア掲載情報は[こちら](#)から。

雪ニセコのイメージフォルダーは[こちら](#)から。

雪ニセコのファクトシートは[こちら](#)から。

World Ski Awards の投票期間は2023年6月26日から2023年10月13日まで。

雪ニセコのノミネートページ、一般投票は[こちら](#)から。（英語のみ）

## 雪ニセコについて

雪ニセコは、ニセコアンヌプリの麓に位置し、目の前に雄大な羊蹄山を望む、全 190 室のホテルレジデンス。40 m<sup>2</sup>のスタジオタイプから豪華 5 ベッドルームのペントハウスまでを揃え、日本らしい控えめな美しさと、現代的で贅沢な快適さを融合させた、心地よく休日を過ごせる客室を提供しています。種類豊富な 6 つのダイニングと、エリア最大級のウェルネスセンターを備え、四季を通じて特別な体験をお楽しみいただける旅の目的地です。

個性豊かなダイニングは、ミシュランの星を獲得したシェフが監修するレストランを含む、ワンランク上の美食体験を提供しています。北海道出身のミシュランシェフ、佐藤大典氏と北海道を拠点とするの自家焙煎コーヒーの BARISTART COFFEE がコラボレーションし、厳選した北海道の食材でフレンチイタリアンを提供する「méli mélo -Yuki No Koe-」、究極の海の恵で鮭懷石を提供する「鮭加藤 INORI」、札幌でミシュランの星を獲得した、「天ぷらあら木」の新しい姉妹店、世界を股にかけて上質なラーメンを提供する「AFURI」、ソムリエによる幅広いセレクトションでオーダーメイドのワイン体験ができる「Park90」、そして 2023-2024 年の冬からは「Luke's Oyster Bar & Chop House」も加わりお客様をお迎えます。

古き良きアフタースキー体験の基本の全てが雪ニセコにあります。美味しい食事だけではなく、750 m<sup>2</sup>のウェルネスセンターには、ミネラル豊富な温泉を楽しめる大浴場・露天風呂を備え、ゲレンデで過ごした筋肉の疲れをリラックスさせてくれる最適な環境を提供しています。サウナ、貸切温泉、温泉ラウンジ、ジム、ヨガスタジオの「Studio En」、Lapidem Tokyo とのコラボレーションで東洋医学ベースにしてトリートメントを提供する六花スパ、雪ニセコのウェルネスセンターは自然からインスピレーションを得たセラピーと現代のウェルネストリートメントを融合させ、心身の活力を取り戻す場所を提供しています。

雪ニセコの各スイートは、羊蹄山とニセコアンヌプリスキー場の息をのむような素晴らしい景色を満喫できるようデザインされています。羊蹄山は蝦夷富士とも呼ばれ、その雄大さは富士山のそれと引けをとらない存在感を放っています。家族が休暇を温かく、居心地の良い隠れ家で過ごすことをイメージし、各部屋には設備の整ったキッチンとランドリー、部屋全体に木材を多く使用し、山の眺めを楽しむための窓際のデイベッド、リビングスペースをシームレスに拡張してくれる畳の間、障子、厳選したアートワークなど、日本の伝統的なデザイン感覚を取り入れて繊細に作られています。キッズプレールーム、ビジネスセンター、スキーシャトルサービス、中庭、屋内駐車場、スキーレンタルショップの「Rhythm Japan」、スキーコンシェルジュ、安全性の高いスキーロッカー、充実の環境設備とサービスの快適さを兼ね備えています。

## ニセコについて

“パウダースノーの楽園”とも呼ばれるニセコは、世界の主要なリゾートの中でも最も降雪量が多く、毎シーズン平均して14から15メートルもの雪が降り、12月から5月初旬までと非常に長い期間スキーを楽しむことができます。冬のデスティネーションとして有名なニセコですが、夏の人気も高まってきています。雪ニセコに代表される国際的な高級ホテルの開発やアウトドアを中心としたアクティビティの増加に伴い、ニセコは子供から大人まで誰もが楽しめる人気の通年型リゾートへと急速に進化しています。

## SC グローバル デベロップメンツ について

[SC グローバル デベロップメンツ](#)はクラフトマンシップと洗練されたスタイル、そして現代におけるプレミアムなライフスタイルの定義に重点を置いた、希少で秀麗なデザインを特徴とするハイエンドな住宅開発におけるリーディングカンパニーです。SC グローバルグループは全てのプロジェクトにおいて“THE ULTIMATE LIVING(究極の生活)”を提供するという理念を掲げ、オリジナルな生活コンセプト、サービス基準、建築処理を、手掛けた数々の施設で導入しています。完成させたプロジェクトには、アイコニックな建築的ランドマークである Sculptura Ardmore、シンガポール唯一のビーチフロント開発である Seven Palms、Sentosa Cove、“天空の邸宅”と称される比類なきラグジュアリーを体現する The Marq on Paterson Hill、ボタニカルリゾートをテーマにしたオーチャードロードを見下ろす住宅街 Hilltops、流行の倉庫型ロフトの魅力コンセプトにした Martin No.38 などがあります。

2018年、SC グローバルグループは都市の一等地の中にセカンドハウスを求める人々のために新たに“Petit Collectibles”コレクションを発表しました。最初の“Petit Collectibles”である Petit Jervois は、有名なビショップスゲート地区に立地し、2022年1月に完成しました。また、Cuscaden Reserve は2023年末の完成を予定しています。

雪ニセコの開発は、国内の人気観光エリアの優良な不動産の取得を通じた SC グローバルグループの地理的多様性の獲得と、成長する日本の観光市場への参入という戦略に沿ったものです。SC グローバルはまた、オーストラリアの大手住宅開発会社である AVJennings Limited (ASX 上場)の株式の53%以上を保有しています。